

重点改革項目Ⅲ 持続可能な財政運営の確立

大項目	地方公営企業などの経営改革				No.	71	
中項目	病院事業の経営改革の取組強化				担当課	市民病院 経営企画課	
具体的な改革項目	クオリティインディケータの導入による、医療の質の可視化						
現状と課題 (これまでの取組)	医療の質を数値化し、目に見える形で行う評価とその公開による改善活動は今後、基幹病院にとって必須の時代となる。加えて可視化された医療の質は、将来的に診療報酬に反映されることも考えられ、病院経営にとって大変重要な課題である。						
改革実施概要	改革の目的、考えられる効果	・医療の質を可視化することで、患者さんにとっては医療機関と治療方法を選択する際の有効な情報となるとともに、情報を公開することで信頼の獲得が図られ、より一層の改善活動につながるという良い循環が期待される。					
	取組の内容	・クオリティインディケータを導入、公開する。					
	取組工程 (具体的な内容)	現状	平成25年度		平成26年度		最終目標/ 27年度以降
		計画	実績	計画	実績		
	・現状では医療の質を客観的に知ることができる指標は示していないが、今後の重要課題である	・クオリティインディケータとする項目の選定と評価を行い、公開する	・昨年度収集したデータ25項目のうち、専門性が高く一般的に内容が分かりにくい項目を除き、また独自の項目を追加した15項目をホームページで公開	・追加項目の選定と評価、公開	・追加項目の選定と評価、公開	・平成27年度以降も導入数・公開数の拡充を図る ※以下の指標値は市民病院中期計画の最終年度である平成29年度の値	
指標	導入数	未導入	25項目	25項目	30項目	57項目	45項目
	公開数		25項目	15項目	30項目	17項目	45項目

(各年度10月、年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度	
進捗管理	取組の状況	上半期 (4～9月)	・クオリティインディケータとする項目を選定 ・ホームページで15項目を公開 予定通り 進捗	・クオリティインディケータデータの収集 予定通り 進捗	
		下半期 (10～3月)	・クオリティインディケータデータの収集 進捗に 遅れあり	・クオリティインディケータデータの収集 ・追加項目の選定、評価 ・ホームページで公開 進捗に 遅れあり	

(年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度	
年度評価	取組工程、指標に対する評価	市民病院中期計画どおり項目の選定と公開を行ったが、公開数は計画数に達しなかった。情報を公開することで、患者さんの信頼獲得につなげることができた。	C	市民病院中期計画どおり項目の選定と公開を行ったが、公開数は計画数に達しなかった。情報を公開することで、患者さんの信頼獲得につなげることができた。	C
	課題、今後の方針、改善事項など	・公開項目数の増 ・他病院との比較評価		・公開項目数の増 ・他病院との比較評価	

(平成26年度上半期終了後に実施、下半期終了後に最終確定)		総合評価				平成27年度以降
計画期間の評価	取組工程、指標に対する評価	一般社団法人日本病院会が主催するQIプロジェクトに参加し、医療の質を可視化したデータ項目の選定と評価を行い、公開した。収集したデータ項目のうち、専門性が高く一般的に内容が分かりにくい項目を除いて公開している。評価と公開を継続していくことで、患者さんの信頼獲得につながると考える。			C	引き続き、情報を公開することで、一層の改善活動につなげる。
	課題、今後の方針、改善事項など	・公開項目数の増 ・他病院との比較評価				